インフラ（サーバー・ネットワーク）SE→社内SEのサンプル

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

20xx年に〇〇大学〇〇部を卒業後、新卒でシステムの受託開発を行うマイテック・システムズに入社しております。これまでインフラエンジニアとしてインフラ構築案件に多数携わって参りました。提案資料の作成、顧客の要件定義、システム設計、開発、保守運用と上流下流一連の工程に携わってきました。サーバ構築の基本的な業務はもちろん、サイバーセキュリティ対策やクラウドシステムへの移行サポートも経験しています。

■活かせる経験・知識・技術

・顧客へのヒアリングから要件定義、開発、テスト、保守の経験

・約xx名～xx名規模のプロジェクトでリーダーとしてのマネジメント経験

・システム統合案件のフロー計画、実行の経験

・システムの自動、手動による脆弱性診断の経験

・仮想化サーバの構築、クラウドサーバの開発サポート経験

■職務経歴

|  |
| --- |
| 20xx年xx月～現在　　株式会社アサミ飲料 |
| 事業内容：各種飲料水の製造、販売資本金：xxxx万円　売上高：xxx億円　従業員数：x,xxx人　上場区分：東証プライム |
| 20xx年xx月～現在　／　飲料メーカー　システム統合案件 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】顧客企業のM&Aによる事業部再編に伴う、インフラ統合プロジェクト。買収側の基盤をベースに、買収される側のシステムを順次停止し、最適な移行計画を策定・実行することで、システムの統合をスムーズに進めることを目的とした。【担当フェーズ】要件定義、設計、移行計画策定、移行実施、運用移行【業務内容】・現行システムの調査と統合方針の策定・インフラ設計と移行計画の策定・各種システム（サーバー、ネットワーク、データベース）の統合・移行・新インフラ環境への移行作業の推進・移行後の運用保守体制の整備とサポート【主な取り組み／成果】・移行に伴うダウンタイムを最小限に抑え、計画通りに全システムを統合・移行完了・事前のリスク分析により、移行中のトラブルを未然に防止・運用チームとの緊密な連携を通じて、移行後の運用保守体制を強化し、安定稼働を実現 | 【言語】Python、Java、Shell【OS】Linux、Windows 10 Pro【DB】SQLSwver【その他】AWS、Docker、Kibana | 全xx名プロジェクトリーダー |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　大手飲食チェーン　ネットワーク構築 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】大手飲食チェーンの新規店舗出店に伴うネットワーク構築プロジェクト。同時期に5店舗（3エリア）のオープンが予定されており、各店舗のPOSシステムや社内システムとの連携を考慮したネットワークの設計・構築・導入を担当。【担当フェーズ】設計、構築、テスト、導入、運用サポート【規模】サーバxx台、ルーターxx台、スイッチxx台、FWxx台【業務内容】・店舗内ネットワークの設計および構築 ・VPNおよびファイアウォールの設定と導入 ・POSシステムとのネットワーク連携設定 ・ネットワーク機器の導入・設定・テスト ・店舗スタッフへのネットワーク運用に関するサポートおよびトレーニング【主な取り組み】・各店舗のネットワーク構築を予定通りに完了し、オープン日までに全システムを稼働させることに成功 ・VPNとファイアウォールの最適な設定により、店舗間のセキュアなデータ通信を実現 ・トラブルシューティングや店舗スタッフへのサポートを通じ、開店初日から安定した運用をサポート | 【環境】NW：Catalyst3xxCatalyst4xxCatalyst7xxFW：xxxxOS：xxxx【その他】Zabbix,Nagios,Ansible、AWS | 全xx名メンバー |

■保有資格

CCNA（xxxx年xx月）

LPIC Level1（xxxx年xx月）

AWS認定Cloud Practitioner（xxxx年xx月）

TOEIC 620点（xxxx年xx月）

■テクニカルスキル

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種類 | 使用期間 | レベル |
| OS | Windows | x年xカ月 | 環境構築、運用が可能 |
| Linux | x年xカ月 | 環境構築、運用が可能 |
| Solaris | x年xカ月 | 環境設計・構築が可能 |
| NW | Cisco | x年xカ月 | 手順書を元にした運用、設定変更が可能 |
| Juniper | x年xカ月 | 手順書を元にした運用が可能 |
| Fortinet FortiGate | x年xカ月 | 手順書を元にした運用が可能 |
| AWS | x年xカ月 | 手順書を元にした運用、基礎的改修が可能 |
| VMWare Cloud | x年xカ月 | 手順書を元にした運用が可能 |
| DB | SQL Server | x年xカ月 | 手順書を元にした運用が可能 |
| 言語 | Python | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |
| PowerShell | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |

■自己PR

<開発定例MTGでのファシリテートの経験>

リーダーに昇格してからは、クライアントとの定例MTGでファシリテートを任されるようになりました。会議の質によっては、PJの進捗スピードや精度にも影響が出てしまうため、会議前の準備を入念にしております。また、発注側のクライアントの声を聴きつつも、開発側の現実的な意見もきちんと出せるように、バランスを考えながら会議のファシリテートをしております。結論が出ない時もありますが、出席者も役職者が多い会議のため、どうすれば意見が通るのか考えながらファシリテートをする楽しみを経験させていただいております。

<プロジェクトを進行させるマネジメント力>

これまで、約xx名～xx名規模のプロジェクトを進めた経験があります。関係者が多くなるためスケジュールの遅延や認識齟齬が発生しないように、ガントチャートを用意し、前倒しでPJを進めてきました。プロジェクト管理ツール（Backlog）も積極的に活用しています。定期的に打ち合わせの機会を設けて進捗を管理し、遅延している時はメンバーと顧客先との間に立ち、ボトルネックをみつけ解消するように心がけております。

<自発的なシステム化でユーザーから感謝をいただいた原体験>

物流会社に常駐していた際、Excelで管理していたユーザーからの問い合わせ内容をASP.NETを用いてWebシステム化し、管理・検索を効率化しました。自身のアウトプットも兼ねて自発的にシステム化しました。簡易的なものではありましたが、システム化することで、問い合わせをする側、される側、双方から感謝の言葉をいただくことができました。ユーザーに喜んでもらう初めての体験を積むことができ、その後のモチベーションに繋がっております。

以上